

知床国立公園 50 周年記念シンポジウム企画
 (仮称) 世界に誇る真の「SHIRETOKO」へ。その魅力と可能性に迫る

知床が国立公園指定 50 周年の節目を契機に、知床の魅力をあらためて振り返り、その価値を再認識するとともに、今後を見据えた具体的な体験機会の提供と、世界遺産にふさわしい公園利用を考えるシンポジウムを行う。

- 1、主催 : 環境省釧路自然環境事務所、斜里町、羅臼町、知床財団
- 2、日時 : 平成 26 年 11 月 1 日 (土)、または 11 月 2 日 (日) 10:00~14:00 頃
- 3、会場 : 知床自然センター大型映像館
- 4、参集 : 関係行政機関、関係団体、町民、観光客等
- 5、内容 (予定)

【午前の部】

- 基調講演 (写真家・ビデオジャーナリスト 阿部幹雄氏)
- 知床連山地域、原生林、海岸線などの知られざる魅力紹介

【午後の部】

- 「ホロベツ地区を中心としたトレイル運用 (100 平方メートル運動地公開)」の社会実験結果など、知床での新たな利用の試みについて話題提供 (1~2 名)
- 「これからの公園利用を考える」をテーマに、現場実践者による討論 (モデレーター1 名、コメンテーター1 名、パネリスト 4 名程度)

【その他】

- 昼食・休憩中のプログラムについて、知床自然センターで企画検討

6、実施スケジュール

月	運動地トレイル社会実験	シンポジウム
7 月	7/14 適正利用・エコツーリズム検討会議	
	許認可手続き	講師等依頼
8 月	レクチャーコンテンツ等作成	資料、映像等準備 (発表者)
	↓ 広報等	↓ 広報
9 月	↓ トレイル設置	↓
10 月	↓ 社会実験(10/14~10/31)	↓
11 月		↓ シンポジウム(11/1or2)